

乾燥システムや能登ヒバ楽器を訴求

ウッドコレクション2023

フルタニランバー



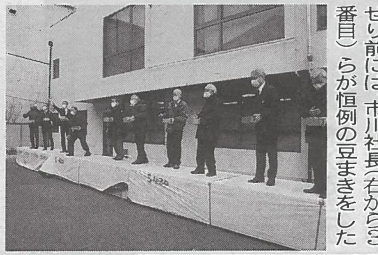
各取り組みを印象的かつ分かりやすく訴求したブース

フルタニランバー(石川県金沢市、古谷隆明社長)は、1月31日と2月1日に開催したウッドコレクション2023に出展。木材乾燥システム「Woodbe(ウッド・ビー)」、木材業界に特化した販売管理等の業務パッケージシステム「treeflow(ツリーフロー)」、能登ヒバを使った楽器プロジェクト「ATENOOTE(アテノオト)」といった独自の強い取り組みを多角的にアピールした。

ウッド・ビーは、既存の乾燥機内に設置した改質水製造装置と特殊石材・抗火石の作用により乾燥能力を高める技術だ。近年、システム導入に踏み切る木材業者が増えてきた。今回「在庫管理」「物流管理」「オンラインショップアプリ」を包括しており、予算や目的に合わせてシステム単体もしくは組み合わせて導入できる。同社でも活用している技術で、業務効率化の成果は同社でも実感している。

恒例の豆まき実施 在庫補充中心の手当て

東京木材市場(東京市川)は2日、初午市を開き、販売店20人が来場した。恒例の豆まきから



恒例の豆まき実施

また能登ヒバ楽器「アテノオト」に対しては、音楽関係者など木材関係以外の来場者からの関心も高かった。今回の出展に当たっては、ブースをスタイリッシュに演出してアイキャッチ力も発揮。同社の各技術を詰め込んだ出展内容と合わせ

多くの来場者が足を止めた。古谷社長も「来場してくれた一人ひとりと濃い商談ができた」と手応えを感じている。

平割は、前月に続き引き合いはおお盛で、「2月に入荷する杉板平割のうち、既に数パンドルは予約が入っている」(大平社長)。

せりでは、土木用材を中心に引き合い、杉板類、造作材の良材が出荷され、クリの平角、サルスベリ、変木類などの蔵出し品までバラエティーに富んだ製品が集まった。新材を自当に例年の1月よりも引き合いが良かった。買い方は50社が訪れ、5000万円を売り上げた。

売りの開始は杉板類2万6000円、8000円(丁)と強保合。平均単価は2万2000円、ケヤキ4万6000円、同10万円。また、並材価格は杉3万柱取りが同2万3000円、杉3万柱取りは同1万6000円で22年12月価格と保合。

森社長は「市日の買気は予想を上回るもので、今年初めての記念市としては一定水準の売上高を確保できた。今後も降雪の懸念は残るが、16日の記念市(新春特別市)に向けて集荷を進めている」と話している。

合掌造りを現代技術で再現

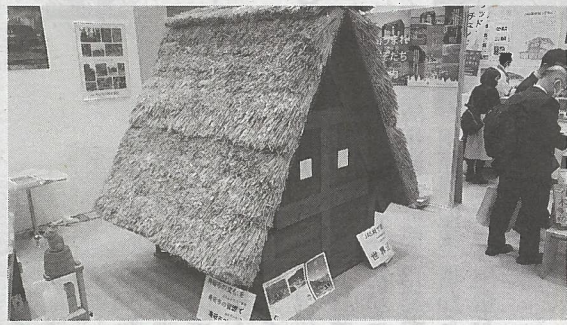
外壁は薬剤処理を活用

チューモク

チューモク(富山県南砺市、西村元秀社長)は、森林組合などと共同で地元産材を活用して合掌造りを再現した。プレカットなど現代の建築技術を生かして作られたミニチュアで、「令和の合掌造り」として注目を集めた。

この合掌造りは、地理をエコーウッド富山元産材の供給を富山県(富山県小矢部市、米澤部森林組合、製材と澤尚美社長)が担った。プレカット加工を同社、茅葺き屋根は西部社、外壁などの薬剤処理は森林組合の本職の職人

が施工した。実際の合掌造りの場合、囲炉裏からの煙で全体を焼くが、現代の建築では難しく、薬剤処理を施している。通常、木材保存処理用の薬剤は緑色だが、今回は焦げ茶色に着色反応させることで、煙でいぶしたような色合いを出している。



モクコレの富山県ブースで展示されたミニチュア

南砺市には、世界文化遺産にも指定されている五箇山の合掌造り集落がある。これを現代の建築技術で再現することで、新たな県産材需要につながる。展示したのはミニチュアサイズだが、戸建て住宅として実物大を作ることにも可能。将来的には、観光施設や海外の日本文化への関心が高い富裕層向けの販売が期待できそうだ。

せりの開市前に、同社事務所の正一位千石稻荷大明神で祭礼を執り行い、市川社長をはじめ浜間屋や買方組の理事などが参列して商売繁盛と社員の安全を祈願した。

純いと話す買い手が多く、ロシア産アカ松タルキや杉間柱の引き合いははら出しが主体となっている。

一方、土木関係の納材が1月から活発になっており、せり日以外でも杉グリん材を手当てる買い手が増えている。また、浜間屋のマルト木材(大平清次社長)が仕入れる杉板

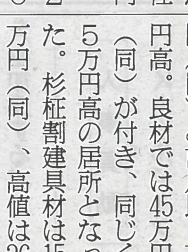
平均単価は2万2000円、ケヤキ4万6000円、同10万円。また、並材価格は杉3万柱取りが同2万3000円、杉3万柱取りは同1万6000円で22年12月価格と保合。

森社長は「市日の買気は予想を上回るもので、今年初めての記念市としては一定水準の売上高を確保できた。今後も降雪の懸念は残るが、16日の記念市(新春特別市)に向けて集荷を進めている」と話している。

吉野杉 減圧乾燥 背割無 梁桁柱 **よし坊** 株式会社 櫻井 TEL0746-32-0563 FAX0746-32-8502

普段は買い手が付きにくい本目の美しい長尺の天井材にも買いが入ったほか、蔵出し品にも注目が集まり、安かった。

次回はいきょう10日に立春特別市を開く。



菅生 社長

菅生社長は「市日の買気は予想を上回るもので、今年初めての記念市としては一定水準の売上高を確保できた。今後も降雪の懸念は残るが、16日の記念市(新春特別市)に向けて集荷を進めている」と話している。

行きよい・買いよい・引取りよい

定例市日 鶴ヶ島売場・毎週木曜日

- 鶴ヶ島売場 埼玉県鶴ヶ島市脚折町1-18-36 TEL 049(286)5981 FAX 049(286)5743
- 鶴ヶ島センター
- 埼玉センター 埼玉県新座市菅沢1-9-20 TEL 048(477)1411 FAX 048(481)1960
- プレカット部 埼玉県新座市菅沢1-9-20 TEL 048(477)1437 FAX 048(477)1422
- 府中センター 東京都府中市緑町2-29-1 TEL 042(363)5211 FAX 042(369)7233

東京新宿木枝市場(株)

本社 東京都世田谷区上北沢5-37-18
TEL 03(3304)5311 FAX 03(3304)4315

株式会社 吉貞

本 社	〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1150 TEL 027(361)2477(代) FAX 027(363)4473
戸 田 市 場	〒335-0023 埼玉県戸田市本町1-23-1 TEL 048(443)4321(代) FAX 048(442)5181
熊 谷 市 場	〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1412 TEL 048(523)3621(代) FAX 048(523)3628
佐 野 市 場	〒327-0041 栃木県佐野市免鳥町295 TEL 0283(23)6311(代) FAX 0283(23)6359
高 崎 市 場	〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1150 TEL 027(361)2477(代) FAX 027(363)4473
つくば営業所	〒300-3545 茨城県結城郡八千代町東藤田944-2 TEL 0296(30)2122 FAX 0296(30)9984
プレカット部	〒360-0212 埼玉県熊谷市江波60-1 TEL 048(567)0147 FAX 048(567)0157

木材利用量は3518万m³で設計した6種類もの立方形と物件当たりで異なる木質空間について切妻屋根のシンプルをなるべく加工せず、丸太のままあるいは板数が多い日本では少ないことなども指摘された。基礎自治体(同)と社販売促進リーダー(電話090・29983)「日本経済新聞社」時30分〜10時30分。同大型サミットは、検索のうえ、専用ホームページから。